










第5回 川東地区地域座談会報告

日時	平成29年11月3日(祝) 14:00～16:00		
テーマ	環境・空き家・道路 ～ゴミ出し・除草等のお手伝い、ゴミの不法投棄防止のしくみづくり～ 防災・防犯 ～平常時から助け合えるご近所づくり～		
会場	川東公民館	参加者数	17名
<p>今回の座談会では全体を2つに分け、環境・空き家・道路の分野から「ゴミ出し・除草等のお手伝い、ゴミの不法投棄防止のしくみづくり」と防災・防犯の分野から「平常時から助け合えるご近所づくり」の2つのテーマについて、これから地域で何に取り組んでいくべきか、あるいは社協にどんなことを担ってもらいたい意見交換を行っていただきました。</p> <p>「ゴミ出し・除草等のお手伝い、ゴミの不法投棄防止のしくみづくり」について意見交換をしていただいたグループでは、「ゴミの分別方法について周知する」、「不法投棄防止パトロール隊の結成」、「空き家・空き地マップをつくる」、「空き家・空き地を有効利用する」、「清掃ボランティアへの参加を呼びかける」、「ゴミ出し・掃除など小さなことのお手伝い隊(お助け隊)をつくってはどうか」などの活動が提案されました。</p> <p>また、「平常時から助け合えるご近所づくり」については、「まずは自宅周辺の片付けから」、「訓練の参加者を増やすために、日程の設定を考える」、「子どもから高齢者まで全世代参加型の訓練ができないか」、「独居高齢者など災害時に助けが必要な方のマップをつくる」、「各家庭で助けて欲しい・手伝って欲しいリストをつくって一覧表にしてご近所で共有する」、「避難所や家具の固定などについて周知・確認しておく」などの意見が出されました。</p> <p>こうした活動を展開して、「美しい川東地区」・「いざという時助け合える川東地区」を目指していこうという想いが共有できました。</p> <p>参加していただきました地域の皆様、本当にありがとうございました。</p>			
			
			
			




第4回 川東地区地域座談会報告

日時	平成29年10月1日(日) 14:00 ~ 16:00		
テーマ	川東地区の地域コミュニティづくり ～50歳代・60歳代の地域デビューをすすめるために～		
会場	川東公民館	参加者数	19名
<p>今回の座談会では、これまで開催した計3回の座談会で出された意見の分析結果報告をした後、「地域コミュニティづくり ～50歳代・60歳代の地域デビューをすすめるために～」をテーマとして、5班に分かれて意見交換をしていただきました。</p> <p>地域コミュニティの世代交代がスムーズにできるよう、また退職された方の目を地域に向けてもらうにはどうすればよいのか様々な意見が出されました。</p> <p>地域の現状を考えると、目標を達成するための活動を見出すことは少し難しいと思われるテーマでしたが、各グループからは様々な意見が発表されました。中でも多かったものが、「地域の情報伝達や各組織・団体のPR(回覧板だけでいいの?)をする」、「PTA・子ども会との連携を強化する」、「青年団・壮年会(青年団と老人クラブの中間の組織)を活用・創設する」、「興味のある(手伝える)ことから参加を促す」などでした。</p> <p>地域デビューしてもらうには、まず「こんな団体があってこんなことをしています」、「誰でもいつでも参加できます」という情報を地域のみなさんに伝えることが大切であり、そのためには今までの回覧板に加えて、新しい情報伝達の仕組みを考え、創っていく必要がある、ということは参加された皆さんが思われているようでした。</p> <p>「いろいろな世代がつながり、スムーズな世代交代、地域のだれもが地域のことを知っている川東地区」という目標を共有できた座談会となりました。</p>			
			
			
			

第3回 川東地区地域座談会報告

日時	平成29年7月2日(日) 14:00 ~ 16:00		
テーマ	川東地区の課題抽出 ~困りごとから解決への役割を考えよう~		
会場	川東公民館	参加者数	19名
<p>「地域の困りごとから解決への役割を考えよう」というテーマで第3回川東地区地域座談会を開催しました。開会に先立ち「川東地区の歌」のお披露目があり、和やかな雰囲気での始まりでした。</p> <p>意見交換では、現在困っていること・不安に感じていること、また将来困ると思われることについて、①自分や家族、隣近所 ②町内、地域住民 ③社協 ④行政のうちどこが中心となり解決へ進んでいけばよいかを5グループで話し合っていました。</p> <p>各グループからは、高齢化に伴う様々な問題（独居、空き家、車の運転ができなくなった時の交通（買物・通院）、老々介護、認知介護など）、家や庭・お墓の維持管理の問題、少子化に関する不安、災害への不安など様々な困りごとや不安に感じていることが出されました。特に、「地域の担い手（町内の集まり・役員、お祭り、ボランティア活動など）が少ない。若い世代の参加が少なく、このままでは地域が廃れてしまうのでは。」という意見が多くグループから出されました。</p> <p>それぞれの困りごとに関する解決役割についても話し合っていました。自分・家族・町内・地域・社協・行政すべてに関係しており、一概に「この課題はここを中心に」と言うのは難しいとの意見が出されました。</p> <p>参加していただいた皆様の「地域を良くしたい」という想いを強く感じることができた座談会でした。</p>			
  			

第2回 川東地区地域座談会報告

日時	平成29年4月30日(日) 14:00 ~ 16:00			
テーマ	福祉資源マップづくり ~川東地区の福祉資源を掘り起こす!~			
会場	川東公民館	参加者数	29名	
<p>連休中にも関わらず、多くの方にご参加をいただきました。 6グループに分かれ、川東地区の福祉資源マップづくりを行いました。 各グループとも学校・公民館などの公的施設をはじめ、商店・医療施設・公園・防災拠点や地域住民さんの活動などを地図に配置しました。</p> <p>発表の際には、「川東地区はスーパー・コンビニなど商店や医療機関もあり比較的住みやすいが、今後の高齢化を考えたときの介護施設等が不足している。」「大塚スポーツパークがあり、運動をするのには良いが、子供と遊べるこじんまりとした公園があればうれしい。」「スポーツパーク内にプールがあればもっとスポーツパークが活用されるのではないか。」「昔は賑やかな商店通りがあったが、今ではほとんど閉めてしまった。」「地域での活動(活動されている人)のことをあまり知らない(情報が少ない)。」「自主防災活動が盛んだ。」など様々な意見が出されました。</p> <p>第1回よりも多くの方に参加していただき、地域に対する関心・熱意を感じられた座談会でした。</p>				  

第1回 川東地区地域座談会報告

日時	平成29年3月19日(日) 14:00 ~ 15:45		
テーマ	川東地区らしさってなんだろう(川東地区の魅力発見)		
会場	川東公民館	参加者数	26名
<p>年度末のお忙しい時期に多くの方に参加していただきました。</p> <p>第1回目ということもあり、はじめは皆さん緊張されていたようですが、話し合いが進むにつれ、色々な意見が出て、活発な意見交換となりました。</p> <p>発表の際には、川東地区は「妙見山をはじめとした豊かな自然があり、景色が美しい。」「買物など生活するのに便利だ。」「自治振興会を中心にボランティア活動・自主防災活動が盛んだ。」「ヴォルティス徳島のホームグラウンドである大塚スポーツパークがある。」など様々な意見があり、川東地区の魅力を再発見・再確認できたようでした。</p>			
